

公明党
堀 重雄
議員

少ない職員でも、職員全体として力を発揮できる仕組みについて

質問 「少ない職員でも、職員全体として力を発揮できる仕組み」の取り組み、また現状の仕事の簡素化する努力はされているのか。

答弁 職員研修による人材育成を実施しています。今年度は200人以上を予定。昨年より民間企業、自衛隊などにも拡大。仕事の改善は全職員で取り組んでいきます。

人事評価制度について

質問 市民の皆様信頼される市役所づくり推進プランでは、頑張る職員が報われるような人事評価制度が今年度から実施予定だが、その内容を伺う。

答弁 検討をしてきました。色々な面で難しい課題があります。現時点では、例えば部、課の組織単位での目標管理に対しての評価を考えています。もう少し時間が必

要です。

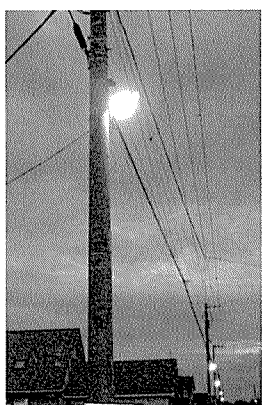
防犯灯のLED化について

質問 町内防犯灯をLED灯にすることで費用対効果を伺う。また助成制度の対象とすべきでは。

答弁 LED灯設置による節電効果は、月1灯当たりの電気料で約300円と見込まれます。水銀灯の電球や安定器の取り替えを考えれば、最短5年程度でLEDに交換する効果が出ると考えます。今は助成の対象ではありませんが、マイマイガ対策や町内会からも多数の問い合わせがあるため、補助の見直しを検討しています。

質問 市の防犯灯を全てLED灯に切り替えると節電額は。

答弁 市内の100Wまでの水銀灯は2、055灯あり、それを全てLED灯にすることで年間約744万円の電気料の縮減が図られると考えられます。



▲東町1区町内会のLED灯



日本共産党
清水 雅人
議員

スクールバス乗降時の安全性向上を

質問 安全性と契約方法見直しを。衝突緩和材取付け等の対策をとる。長期契約とし価格競争だけにならないよう協議したい。

税徴収に問題 内部調査を求める

質問 固定資産税で連帯納税義務者に督促せず不納欠損は問題。

答弁 所管から適正との報告あり。内部調査の考えはありません。

セシウムを市独自に測定すべき

質問 放射性物質が全国的に拡散し道内も局地的に放射線量が高いおそれがあり土壌調査を行うべきだとの学会での報告がある。

答弁 当該報告では、滝川地域への有意な影響は読み取れず、独自測定は考えていません。

被災地支援について

質問 がれき受け入れ検討時期は

4月以降、処理可能量は。

答弁 時期4月以降。年間千トン。

質問 がれき受け入れは、道・市が汚染されていないとする地域への汚染物質持込みにならないか。

答弁 国や道の基準値をどう受け取るかによって、判断基準違う。

質問 被災地支援を急ぐことを重視するならば公務員派遣等に重点を移すべき。事務系も数十名不足している。

答弁 市として可能な部分があれば検討していきたい。

花月・空知中島町地区に新会館を

質問 花月・空知・中島町地区は、南地区福祉会館等の廃止で地域コミュニティに支障が出ている。

答弁 人口増地域。運営など地域の考えをまとめてほしい。

市庁舎の環境改善を

質問 駐輪場の増設を。また1階ロビーのロールカーテン増設を。

答弁 中学・高校生のテスト期間は、臨時駐輪場を設置します。ロビーの他の窓からは照射量が少なくロールカーテンを増設する考えはありません。